



ハイスクール  
 通信



群馬県立渋川高等学校

野球部: 夏季の高校野球群馬大会で38年ぶりの8強入り!

目標へ向けてチームを  
 まとめられるよう、プレ  
 ードで引っ張りたいたです!



写真右: 主将 松村 康生さん  
 (2年)、写真左: 副主将 水出  
 裕介さん(同)

野球部は、現在17人で活動しています。火曜日以外週6日の練習、冬季以外はほぼ毎週練習試合を行い、チームづくりに励んでいます。昨年の夏に開催された全国高校野球選手権大会群馬大会では、チーム一丸となり38年ぶりの準々決勝進出を果たしました。3年生が引退し新体制で臨んだ秋季大会は、惜しくもベスト16に。他校に比べ少人数ですが、一人一人が周りをよく見ることを心掛け、基礎に重点を置き練習に取り組んでいます。

今年は、ベスト8を超えることを目標としつつ、部活動を通して文武両道で成長できるよう日々取り組んでいきます。



— NPO・ボランティア団体の活動 —

われら しぶかわ  
 サポーターズ

No.21

「懐メロ合唱団  
 山の彼方に」



介護施設での公演の様子

音楽好きの仲間が集まり、平成11年6月に「懐メロ合唱団山の彼方に」を結成しました。当初は月に3回程度、市内の介護施設や老人センターなどで公演していました。今では県内全域で年間150回程度公演しています。観客の求める曲を演奏するというコンセプトのもと、時々演奏して欲しい曲のアンケートを行い、リクエストに応えるべくレパートリーを増やしています。昨年11月には活動が評価され県福祉ボランティア顕彰を受賞しました。

1,000公演を目標にしましたが、新型コロナウイルスのため現在860公演程で足踏みしている状況です。メンバーそれぞれ個人練習に励んでいますので、今を充電時期と考え、1,000公演に向かっていきたいです。

詳しくは、[■しぶかわNPO・ボランティア支援センター](https://www.shibukawa-npo.or.jp/) (☎02210)へ。

「観客と一緒に歌う」、「1公演13曲。時間の許す限りリクエストに応じる」というスタイルを確立しました。登録機関とのやりとり、広報資料の作成および譜面作成などの運営を一人で行っているのが大変ですが、観客が喜んでくれるのを励みに、1,000回公演に向けて頑張りたいたです。



代表  
 片桐 賢一さん  
 (渋川/明保野)